

女性の活躍応援団支援事業【神奈川県】

個別事業費	1,247 千円
交付金額	624 千円

地域の実情と課題

- 神奈川県では女性の就業継続が難しい状況にあることから「企業における女性の活躍の促進」に取り組むことが最重要課題である。
- 県内民間事業所の管理職に占める女性の割合はいまだ8.7%(2021年神奈川県)と低い状況にあり、女性の就業継続支援のみならず、キャリアアップ支援も重要課題となっている。

目的・目標

- 目的
 - ・企業・団体の女性活躍(就業継続、キャリアアップ)等の推進
 - ・若い世代への意識啓発
 - ・男性の家事育児が十分なレベルで日常的に当たり前となる社会環境の形成
- 目標
啓発講座等の受講者数 〔目標〕1,000人 ⇒ 〔実績〕604人

事業の特徴

- 近年のジェンダー意識の変化やダイバーシティ経営推進などを踏まえ、これまで社会における女性の活躍推進を後押ししてきた「かながわ女性の活躍応援団」の取組を、より機動的・実践的に活動するための組織として、3月22日に「D&Iかながわメンバーズ」へ発展的に改組した。
- D&Iかながわメンバーズは、女性活躍を最重要課題としつつも、ダイバーシティ&インクルージョン及び性別にかかわらず自分らしい働き方を推進していく組織として、県内企業・団体の女性活躍等の推進に加え、県内の若い世代への意識啓発も行う。

連携団体

- かながわ女性の活躍応援団員企業等
アイネット、アサヒビール、アツギ、北里大学、麒麟ビール、京浜急行電鉄、JFEスチール、資生堂、第一生命保険、高島屋、ツクイ、飛島建設、日揮ホールディングス、日産自動車、日本発条、ファンケル、富士通、富士フイルムホールディングス、富士屋ホテル、横浜銀行、横浜国立大学
- D&Iかながわメンバーズ登録企業等 55企業・団体
- 特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク
- 市町村
- NPO法人

事業の効果

- D&Iかながわメンバーズの発足に伴い、新たに登録企業・団体の募集を行い、55企業・団体の会員を集めることができた。
- 啓発講座の受講者数は604人であり、目標(1,000人)を下回る結果となった。一方でアンケートの集計結果は、女子生徒の理工系に対する考えが変わった52.8%、印象が良くなった61.1%、興味を持った26.5%となっており啓発効果が認められる結果であった。

今後の課題

- 女性活躍を最重要課題としつつ、さらに近年のジェンダー意識の変化やダイバーシティ経営推進などの状況を踏まえ、異業種間での「取組の共有」や「実践的な議論の場」の提供、若い世代への取組を強化していく必要がある。
- 女性活躍の更なる拡大のためには男性の家事・育児等への参画は必要不可欠であり、男性が家事・育児等に参画しやすい環境づくりに向けた取組を強化する必要がある。

事業の概要

D&Iかながわメンバーズ会議の開催

- 日時 令和6年3月22日（金）15:00～17:00
- 開催 ハイブリッド方式
- 場所 ロイヤルホールヨコハマ（横浜市中区）
- 参加者 27企業・団体
（会場18、オンライン9）
- 内容 趣旨説明、講演、意見交換

- ・講演①「かながわ女性の活躍応援団のこれまでの取組と今後への期待」
- ・講演②「女性活躍推進からダイバーシティ&インクルージョンへ」
- ・意見交換①「女性管理職育成に関する成果と課題」
- ・意見交換②「D&I推進のための自社の取組と課題」



D&Iかながわメンバーズ登録募集 （チラシ作成・配布）

- 作成時期 令和6年3月
- 規格 A4判片面
（4色刷り）
- 作成部数 5,000部



啓発講座等の実施

実施日	主催	講演会等の名称	講師派遣企業等	参加者（人）
5月24日（水）	県立横浜高等学校	理工系キャリア支援講座	JFEスチール株式会社 JNWES※	592
12月2日（土）	岩崎学園 横浜保育福祉専門学校	お父さん親子料理教室	岩崎学園 横浜保育福祉専門学校	12
啓発講座等 計2回				604

※JNWES・・・特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク

男性家事・育児参画促進事業（講師派遣）の実施

実施日	企業・団体(実施方法)	講 師	参加者 (人)
1月29日 (月)	葉山町(対面)	NPO法人ジェンダーイコール	11
3月 2日 (土)	生活協同組合バルシステム 神奈川 (対面)	NPO法人ファザーリング・ジャパン	5
3月5日 (火)	東芝デバイス & ストレージ株式会社 (ハイブリッド)	NPO法人ジェンダーイコール	293
3月21日 (木)	株式会社アイネット(オンライン)	NPO法人ファザーリング・ジャパン	15
講師派遣 計4回			324

経営層向けダイバーシティ推進セミナーの開催

- セミナー 令和6年1月17日（水）
- 個別相談 令和6年1月24日（水）
- 開催 オンライン
- 参加者 セミナー15名
個別相談1社
- プログラム
 - ・なぜ男性育休？
 - ・多様な人材活躍に向けて
 - ・男性育休の理解
 - ・男性育休のメリット
 - ・イクボスマネジメント
 - ・男性育休に向けて自社で取り組みたいこと（グループディスカッション）

